

# 科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	社会と歴史（長崎と東アジアの交流史）				学期	曜日	校時
英語名	Society and History(History of Nagasaki in East Asia)						
担当 教員名	鈴木 理恵	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期 月曜日	2校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>古代における長崎・北部九州が中国や朝鮮半島とどのような関係にあったのか理解を深める、教科書というメディアを分析する視点を身につける、課題解決能力・コミュニケーション能力を身につける、ことを目的とする。講義のほかに、受講生の報告、グループ討論などを取り入れるので、希望者が多数の場合には30名程度に制限する。</p>							
テキスト、教材等							
中学校歴史教科書など。							
対象学生	成績評価の方法			教員研究室			
全学部	授業への参加状況 小レポート4回						
授業計画							
<p>第1回 授業の説明          第2回 なぜ、縄文土器は海を越えたか？：受講生の報告          第3回 なぜ、縄文土器は海を越えたか？：グループ討論          第4回 なぜ、縄文土器は海を越えたか？：講義          第5回 奴国王は暦を知っていたか？：受講生の報告          第6回 奴国王は暦を知っていたか？：グループ討論          第7回 奴国王は暦を知っていたか？：講義          第8回 井真成とは何者か？：受講生の報告          第9回 井真成とは何者か？：グループ討論          第10回 井真成とは何者か？：講義          第11回 なぜ、遣唐使を知っているのか？：受講生の報告          第12回 なぜ、遣唐使を知っているのか？：グループ討論          第13回 なぜ、遣唐使を知っているのか？：講義          第14回 総括1          第15回 総括2</p>							
<p>オフィスアワー（質問受付時間）          月曜日 12:00～12:50</p>							